

平成22年3月期連決決算 会社説明資料

平成22年3月31日



(JASDAQ・2906)

平成22年3月

商号 株式会社ホッコク

本社 東京都中央区日本橋人形町三丁目11番10号
(東京都千代田区三崎町二丁目20番3号)

代表者 代表取締役社長 吉田 泰昌

設立 創業・昭和36年5月 設立・昭和43年4月

資本金 1,877.5百万円

売上高 7,000百万円

従業員 169人

昭和36年5月	青池 保（現特別顧問）墨田区八広に餃子飯店「つたや」を開店。
昭和42年6月	青池 保が、ラーメン店にフランチャイズシステムを導入し、札幌ラーメン「どさん子」チェーンの本部を設立。墨田区にどさん子両国店を開店しチェーン展開を開始。
昭和43年4月	資本金500万円にて、墨田区八広に北国商事株式会社を設立。
昭和44年12月	葛飾区柴又に本社を移転し東京工場を開設。
昭和46年6月	札幌支社を開設。10月千葉工場（冷凍餃子）を建設。12月札幌ラーメン「どさん子」チェーン加盟店500店舗達成。
昭和52年2月	札幌ラーメン「どさん子」チェーン加盟店1,000店舗達成。
昭和57年2月	日本フランチャイズチェーン協会より日本フランチャイズチェーン協会会長賞を受賞。
昭和60年6月	株式会社味の花の株式を取得し子会社とする。
平成1年4月	「株式会社ホッコク」に商号を変更。
平成2年2月	日本証券業協会の店頭市場（現JASDAQ市場）に株式を公開、資本金を14億3,200万円に増資。
平成20年2月	設立40周年を迎えた。
平成20年8月	銀嶺食品工業株式会社の増資を引き受け、関連会社とする。
平成21年1月	株式会社セルフユの株式を取得し子会社とする。
平成21年6月	「らー麺藤平」店舗33店の事業譲渡を受け直営店としてオープン。
平成21年7月	九重どさん子農場株式会社を大分県九重町に設立。
平成22年3月	東洋商事株式会社及び株式会社ニッカ食品の株式を取得し子会社とする。 子会社であった株式会社味の花を吸収合併する。 「ル・パン・コティディアン」の日本における地域開発権の取得。

当社グループの企業集団は、当社、連結子会社（株セルフユ、東洋商事株）、（株）ニッカ食品、九重どさん子農場株、（有）ファームデリ、（株）OASIS FIRM）、関連会社（銀嶺食品工業株、地ぱん倶楽部株）の9社で構成しています。

当社は、ラーメンを主に餃子その他の食材を「どさん子」等の商標のもとに展開するフランチャイズ・チェーン店（FC）に販売する他、飲食直営店の展開及び全国店舗への卸売事業並びに食材の生産事業、不動産の賃貸を主な事業内容としております。

当社グループの事業にかかわる位置づけ及び事業の種類別セグメントとの関連は、次のとおりであります。

1. 食品事業

FC事業、直営店事業、（株）セルフユ、（株）OASIS FIRM、（有）ファームデリ、地ぱん倶楽部株、東洋商事株、（株）ニッカ食品、九重どさん子農場株、銀嶺食品工業株

2. 不動産事業

当社が、事務所等の賃貸事業をおこなっております。

平成22年3月期 連結決算概要



当連結会計期間におけるわが国経済は、雇用情勢の悪化やデフレ傾向から企業収益の大幅減少が引き続き、景気の減速傾向が一段と強まりました。

外食業界を取り巻く環境も個人消費の低迷が長期化し、顧客獲得競争が激化しております。このような状況下で、当社グループのフランチャイズ事業（以下FC事業という）におきましては、新規店舗の出店のためのフランチャイズ加盟者の開拓に努めました。また、既存フランチャイズ加盟店の売上底上げのための販売促進活動の強化として、新規メニュー提案・販売促進物の提供等を継続的に行いました。直営店事業におきましては、平成21年6月より事業譲渡を受け営業を開始しました「らー麺藤平」の大阪直営店を含め東京の既存直営店舗のスクラップ&ビルドを実施し収益の低下した店舗は閉鎖し、より収益の高い店舗を出店することに努めました。当社グループは、食品及び飲食店向けの食材の生産から食の提供までの一連のフェーズを担っておりますが、それらの強化を目的に平成22年3月に総合卸売業の東洋商事株式会社、食品製造業の株式会社ニッカ食品を子会社いたしました。当社の完全子会社である株式味の花を、平成22年3月30日をもって当社に吸収合併いたしました。また、これからの新規事業として、平成22年3月に当社は、伊藤忠商事株式会社との間で、「ル・パン・コティディアン」レストランの日本における展開・運営の権利に関する契約を締結しました。

不動産事業におきましては、平成19年5月に売却した東京都中央区の建物及び土地の代替資産の選定を行っており、11月に千葉県浦安市に代替資産の一部として収益不動産を取得いたしました。

以上の結果、連結売上高7,000百万円（前年同期比146.2%）、連結経常利益△116百万円（前年同期は経常利益110百万円）、連結当期純利益△942百万円（前年同期は当期純利益1,115百万円）となりました。

<TOPICS>

4月 株式会社グルメパークと「事業譲渡契約」を締結、「らー麺藤平」を譲り受け6月より店舗運営を開始。

4月以降にフランチャイズ加盟店5店をオープン。

3月 東洋商事及びニッカ食品を子会社化。

3月 「ル・パン・コティディアン」レストランの日本における展開・運営の権利取得。

損益計算書（連結）

株式会社ホック

（単位：百万円）	平成22年3月期	平成21年3月期	前期比	備考
売上高	7,000	4,787	146.2%	事業譲渡による店舗売上の増加による。
売上原価	3,776	2,326	162.3%	同上。
販売費及び一般管理費	3,334	2,439	136.7%	事業譲受けに伴うものや店舗増加等による費用の増加による。
営業利益	△ 110	21		
営業外収益	203	179	113.4%	有価証券の一部売却による利益計上等による。
営業外費用	208	90	231.1%	海外取引による為替差損の計上等による。
経常利益	△ 116	110		
特別利益	25	2,441	△ 1034.0%	昨年は不動産資産の売却による。
特別損失	986	475	207.6%	減損損失106百万円、事業構造改革損失777百万円による。
当期純利益	△ 942	1,115		昨年は不動産資産の売却による。

貸借対照表（連結）

株式会社ホッコク

（単位：百万円）	平成22年3月期	平成21年3月期	増減	備考
流動資産	3,181	3,307	△ 126	海外取引による売掛金の増加による。
固定資産	6,756	5,114	1,642	
資産合計	9,971	8,421	1,550	上記のとおり。
流動負債	1,868	1,463	405	不動産売却に伴う事業税増加。
固定負債	3,674	1,442	2,232	社債発行及び子会社化に伴う負ののれん計上による。
負債合計	5,543	2,906	2,637	上記のとおり。
資本金	1,877	1,877	0	
資本剰余金	1,737	1,737	0	
利益剰余金	1,062	2,134	△ 1,072	
自己株式	250	234	16	
株主資本合計	4,426	5,515	△ 1,089	
その他有価証券評価差額金	△ 9	—	△ 9	保有する有価証券の減損による。
新株予約権	10	—	10	
少数株主持分	1	1	0	
純資産合計	4,427	5,515	△ 1,088	

キャッシュ・フロー計算書（連結）

株式会社ホッコク

（単位：百万円）

	平成22年3月期	平成21年3月期	備考
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 737	37	貸倒引当金の増加による。
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,834	648	有形固定資産の売却による収入。
財務活動による キャッシュ・フロー	1,933	181	社債発行による収入。
現金及び現金同等物の 増加額	△ 638	868	借入金の増加のため。
現金及び現金同等物の 期首残高	1,763	895	
現金及び現金同等物の 期末残高	1,125	1,763	

セグメント別売上高

株式会社ホッコク

(単位：百万円)

セグメント	平成22年3月期		平成21年3月期		比較増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	増減率
食品事業	6,759	96.6%	3,273	68.4%	3,486	206.5%
コンサルティング事業	-	-	1,267	26.5%	-	-
不動産事業	240	3.4%	247	5.1%	△7	97.4%
合計	7,000	100.0%	4,787	100.0%	3,479	146.2%

食品事業

6月より事業譲渡を受けた「らー麺藤平」の影響により売上が大きく増進した。

コンサルティング事業

昨年度において売却。

不動産事業

売却した東京中央区室町の不動産資産の代替物件を取得できず、賃貸料収入が減少したことで売上高が減少。

平成23年3月期 業績予想



平成23年3月期 業績予想（連結）

株式会社ホッコク

（単位：百万円）	平成23年3月期 予想	平成22年3月期 実績	増減	備考
売上高	13,006	7,000	185.8%	事業譲渡による店舗数の増加による。
経常利益	370	△ 116		
当期純利益	151	△ 942		
EPS（円）	11	△ 68		
ROE	3.4%	△ 19.0%		

EPS＝1株当たり当期純利益

ROE＝株主資本利益率

上記の予想は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

経営方針

当社の「お客様に感動と健康と癒しを提供し、地域に愛されお役に立つ」という経営理念に基づき、基幹事業「どさん子」の安定的発展を図りつつ、食の分野において、直営ならびにFC事業に新業態を確立して、安定的成長を続けて行くことを経営方針としております。

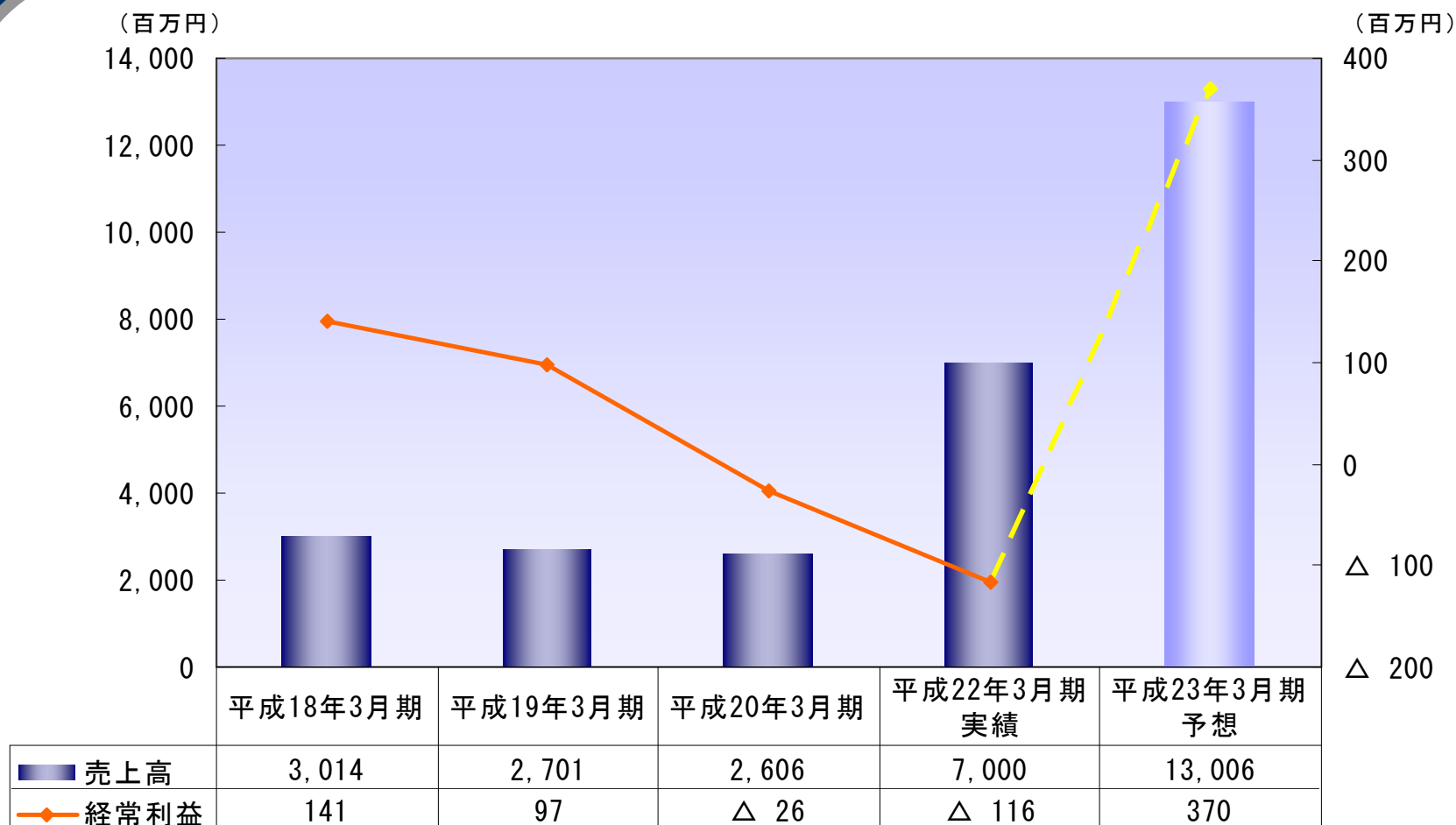
今後の取り組み

当社グループといたしましては、飲食業界において引き続き厳しい環境が予想される中、事業基盤の強化のため、多様なブランドによる繁盛店を作り上げ加盟店の増加につなげ、売上の増強を図ってまいります。前期末近くに子会社化した2社（業務用卸売業、食品製造業）の得意分野をグループ内で有効活用できるよう各企業の事業分野の再編を図ります。

中長期的には、当社は、食品の安全性の保証・食材確保のため、より生産に近いところまで直接関与すること、安全で安定的な食材そのものの供給を実現し、これらを以って原材料の調達から食品の製造・加工・販売までの一連の工程をグループ内で実施できる体制を整えます。また、グループ内企業の担当事業分野を効率的に再配分し、最適な体制を築くことで、収益力の向上を図り、組織の強化及び人材の育成をすすめることによって、事業分野の拡充及びグループ全体としての企業価値を高めてゆきます。

売上高・経常利益の推移（連結）

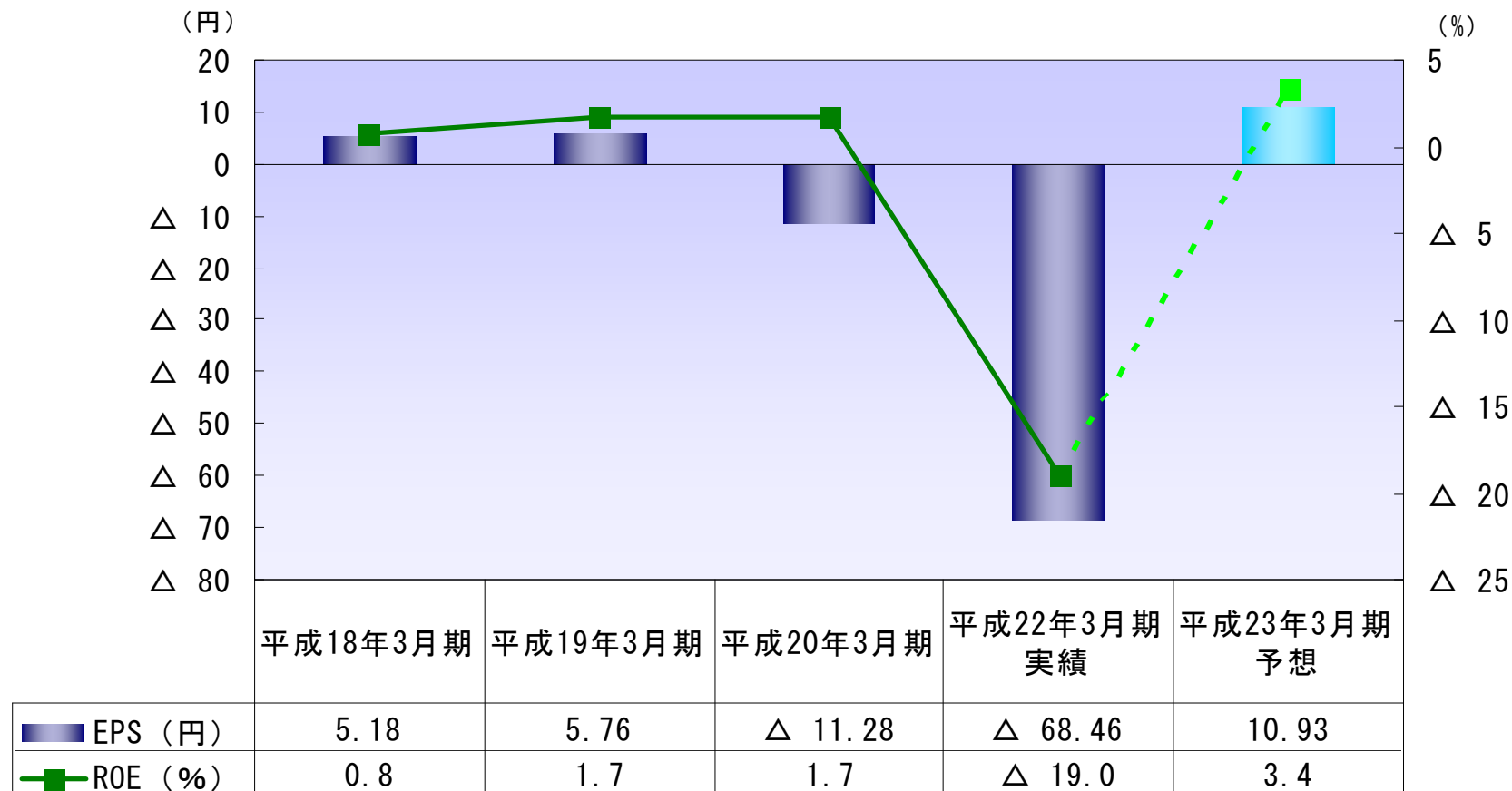
株式会社ホック



上記の予想は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

EPS・ROEの推移（連結）

株式会社ホック



EPS=1株当たり当期純利益
ROE=自己資本利益率

上記の予想は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。



TEL : 03-3512-4005

E-mail : ir@hokkoku.net